

<b>講習名</b>	【必修】教育の最新事情	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	全教諭、養護教諭、栄養教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 11 日 (水)	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 (午前) B101 教室 (午後) A205 教室・A207 教室		
<b>講師</b>	橘 廣 (愛知東邦大学 教授) 丹下 悠史 (愛知東邦大学 助教) 虎岩 朋加 (愛知東邦大学 准教授)		
<b>講習の概要</b>	教職について省察するうえで必要な、現代における教育事情の理解について講じます。学校を取り巻く現状や制度の変化、子どもや地域社会の変容、教育にかかわる心理学等の知見の進展を踏まえながら、教職のあり方について考え、教育実践や学校内外の協働のあり方について検討します。		
<b>到達目標</b>	①現代における学校教育の制度及び状況、②子どもや地域社会の変容、③教育にかかわる心理学の知見について、その講習内容を理解し、自らの教育実践に照らして省察し、それを言語化できるようになること。		
<b>講習計画</b>	08 : 40~08 : 50	受付	
	08 : 50~09 : 00	オリエンテーション・諸連絡	
	09 : 00~10 : 30	講習①「日本と世界の教育の現在」 及び修了認定試験 (虎岩)	
	10 : 40~12 : 10	講習②「学校教育施策の動向と学校づくりの課題」 及び修了認定試験 (丹下)	
	12 : 10~13 : 00	昼休憩	
	13 : 00~14 : 30	講習③「子どもの発達と脳科学・心理学」 及び修了認定試験 (橘)	
	14 : 40~16 : 10	講習④「道徳教育の展開と教師の課題」 及び修了認定試験 (丹下)	
	16 : 10~16 : 25	アンケート (事後評価) 等記入	
	※午後の講習は 2 クラスに分かれて受講 (③④、④③の 2 パターンになります)		
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A (100 点~80 点)、B (79 点~70 点)、C (69 点~60 点)、D (59 点以下)、K (棄権) の 5 段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日、適宜レジュメ等を配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具等		
<b>その他</b>	特になし		

<b>講習名</b>	【選択必修】小学校外国語活動と 小学校外国語（英語）	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	幼稚園・小学校・中学校・高等学校 教諭（高等学校教諭については 英語担当教諭のみ）
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 12 日（木）	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会 場</b>	愛知東邦大学 A104 教室		
<b>講 師</b>	西崎 有多子（愛知東邦大学 教授）		
<b>講習の概要</b>	<p>昨年度から完全実施されている高学年での英語の教科化、中学年での外国語活動導入に伴い、その経緯とねらい、目標、内容についての留意点、教材とその使い方、指導者として研修しておくべき事項、諸課題等について取り上げます。これから小学校で英語の授業を担当される予定の先生、幼稚園・小学校・中学校・高校の先生で小学校英語について理解を深めたい先生方を対象に基礎から講義とワークショップを行います。</p>		
<b>到達目標</b>	<p>外国語活動と外国語科（英語）について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去・現在・これからについて目標を含めた概略がわかる。</li> <li>・ 中学年用教材、高学年用新教材の内容とカリキュラム例を知る。</li> <li>・ 実際の授業のビデオを見て、授業改善に向けて考察できる。</li> <li>・ 指導に向けての課題を確認し、解決に向けての改善案を提案できる。</li> </ul>		
<b>講習計画</b>	08：40～08：50	受付	
	08：50～09：00	オリエンテーション・諸連絡	
	09：00～10：30	講習①「必修化までの経緯、目標」	
	10：40～12：10	講習②「教材、カリキュラム」	
	12：10～13：00	昼休憩	
	13：00～14：30	講習③「指導の基本、研修すべき内容」	
	14：40～16：10	講習④「課題と今後」 及び修了認定試験、問題解説	
	16：10～16：25	アンケート（事後評価）等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A（100 点～80 点）、B（79 点～70 点）、C（69 点～60 点）、D（59 点以下）、K（棄権）の 5 段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教 材</b>	当日資料を配布します。 ※「Let's Try! 1&2」、高学年用新教材をお持ちの方はご持参下さい。		
<b>必要な用具等</b>	特になし。		
<b>その他</b>	小学校教諭で外国語活動を実践している方は、実践した指導案や教材など、 中学校教諭で小中連携に関連して実践のある方は、その資料をご持参下さい。		

<b>講習名</b>	【選択必修】眠れない、起きられないからみる教育相談	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭・養護教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 12 日 (木)	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 A205 教室		
<b>講師</b>	吉村 道孝 (愛知東邦大学 准教授)		
<b>講習の概要</b>	睡眠の発達的变化と適切な睡眠環境を最先端の研究成果から学ぶ。また認知行動療法のエッセンスから、実際に児童・生徒へのアプローチ方法を、まずは参加者自身の健康に照らし合わせ適宜実習形式を挟みながら学習する。		
<b>到達目標</b>	教育相談において睡眠の視点から児童・生徒の心身の健康度を向上させる方法を習得する		
<b>講習計画</b>	08 : 40～08 : 50	受付	
	08 : 50～09 : 00	オリエンテーション・諸連絡	
	09 : 00～10 : 30	講習①「睡眠に関する生理心理学的知識」 最先端の睡眠研究を概観しながら睡眠に関して科学的に正しい知識を得る。特に児童・生徒の発達段階における睡眠の特徴を中心に学習する。	
	10 : 40～12 : 10	講習②「子供の睡眠の特徴」 学校現場で観察される事象に対して、睡眠の影響を学習する。また児童・生徒へのアプローチ、保護者へのアプローチの可能性を検討する。	
	12 : 10～13 : 00	昼休憩	
	13 : 00～14 : 30	講習③「教育相談における睡眠アプローチ方法」 認知行動療法を基に、教育現場で利用可能な教育相談技法を学習する。実際に自身の睡眠衛生を振り返り、問題点と改善点を検討する。	
	14 : 40～16 : 10	講習④「ワークと質疑応答」 ペアやグループになり、相手の睡眠についてのアセスメントと教育的助言をおこなう。その後、質疑応答をへて、修了認定試験をおこなう。	
	16 : 10～16 : 25	アンケート (事後評価) 等記入	
<b>成績評価方法</b>	講義内容についての筆記試験をおこなう		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A (100 点～80 点)、B (79 点～70 点)、C (69 点～60 点)、D (59 点以下)、K (棄権) の 5 段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日プリントを配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具等		
<b>その他</b>	特になし		

<b>講習名</b>	【選択必修】主体性を育む保育のあり方と保育教材の探究	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	幼稚園教諭・保育教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 12 日 (木)	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 B002 教室		
<b>講師</b>	堀 建治 (愛知東邦大学教育学部教授)		
<b>講習の概要</b>	本講座では「主体性を育む幼児教育」を主軸として、近年の幼稚園教育要領等の変遷を踏まえて、理論面での理解を深める。あわせて実践を通じて、子どもの自発性や探究心・好奇心を引き出す遊びや保育教材や指導法を学びつつ、保育者の資質向上をめざす。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園教育要領の方向性についてさらなる理解を深める。</li> <li>・ 「主体性」、「自発性」等、専門用語に対する知見を深める。</li> <li>・ 保育者として必要とされる保育教材のあり方や指導法について理解を深める。</li> </ul>		
<b>講習計画</b>	08 : 40～08 : 50	受付	
	08 : 50～09 : 00	オリエンテーション・諸連絡	
	09 : 00～10 : 30	講習① 幼稚園教育要領の背景	
	10 : 40～12 : 10	講習② 「主体性を育む保育」とは	
	12 : 10～13 : 00	昼休憩	
	13 : 00～14 : 30	講習③ 保育教材の研究① (自発性)	
	14 : 40～16 : 10	講習④ 保育教材の研究② (探究心・好奇心) 修了認定試験、問題解説	
	16 : 10～16 : 25	アンケート (事後評価) 等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A (100 点～80 点)、B (79 点～70 点)、C (69 点～60 点)、D (59 点以下)、K(棄権)の 5 段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	必要に応じて、当日プリントを配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具、はさみ、のり		
<b>その他</b>	『幼稚園教育要領解説』がある方は持参する。		

<b>講習名</b>	【選択】子どもの貧困と社会的養育	<b>時間数</b>	6時間
		<b>主な対象者</b>	全教諭・養護教諭・栄養教諭
<b>開講日</b>	2021年8月23日(月)	<b>講習料</b>	6,000円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 B201 教室		
<b>講師</b>	伊藤 龍仁(愛知東邦大学 教授)		
<b>講習の概要</b>	<p>今日の日本は、7人に一人の子どもが貧困の中にあるといわれています。とりわけ、ひとり親家庭の貧困率は高く、母子家庭の貧困率は約6割という異常事態です。このように、子どもの貧困と格差の問題は深刻な状況にあり、学校教育への影響も否めません。そこで、子どもの貧困と格差の現状を、社会的養育の視点から紹介し、教育現場においてどのような支援が求められるのか、教職員には何ができるのかについて考えていきます。</p>		
<b>到達目標</b>	社会的養育の現状及び子どもの貧困がもたらす影響を理解することができる。		
<b>講習計画</b>	08:40~08:50	受付	
	08:50~09:00	オリエンテーション・諸連絡	
	09:00~10:30	講習①「子どもの貧困状況と事例の紹介」	
	10:40~12:10	講習②「社会的養育の現状と課題」	
	12:10~13:00	昼休憩	
	13:00~14:30	講習③「里親・ファミリーホームと施設の子どもたち」	
	14:40~16:10	講習④「要保護児童とその家族の貧困」 及び修了認定試験、問題解説	
	16:10~16:25	アンケート(事後評価)等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とする。評価はA(100点~80点)、B(79点~70点)、C(69点~60点)、D(59点以下)、K(棄権)の5段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価A、B、Cいずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日プリントを配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具等		
<b>その他</b>	特になし		

<b>講習名</b>	【選択】部活動におけるトレーニング指導のための運動生理学	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	中学校・高等学校教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 24 日 (火)	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 A101 教室・C101 教室・体育館		
<b>講師</b>	中野 匡隆 (愛知東邦大学 助教)		
<b>講習の概要</b>	<p>運動生理学の観点から、主に運動部の活動において科学的根拠に基づいてトレーニングを指導するために活用できる情報を紹介し、その実践を実技にて実施します。それによって、体育教諭以外の方々でも運動部の活動での指導のバリエーションを豊富にして、現場のトレーニング指導に役立てることができるようになることが到達目標です。</p>		
<b>到達目標</b>	<p>トレーニングの効果に関する生理学的メカニズムおよび根拠に基づいたトレーニングの指針について理解し、説明できるようになる。それによって、運動部の活動での指導のバリエーションを豊富にして、現場のトレーニング指導に役立てることができるようになることを到達目標とする</p>		
<b>講習計画</b>	08 : 40～08 : 50	受付	
	08 : 50～09 : 00	オリエンテーション・諸連絡	
	09 : 00～10 : 30	講習①「無酸素系のトレーニング (講義)」	
	10 : 40～12 : 10	講習②「有酸素系のトレーニング (講義)」	
	12 : 10～13 : 00	昼休憩	
	13 : 00～14 : 30	講習③「トレーニングの実践 (実技)」	
	14 : 40～16 : 10	講習④「測定と評価」 及び修了認定試験、問題解説	
	16 : 10～16 : 25	アンケート (事後評価) 等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A (100 点～80 点)、B (79 点～70 点)、C (69 点～60 点)、D (59 点以下)、K (棄権) の 5 段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日、適宜レジュメ等を配布する。		
<b>必要な用具等</b>	筆記用具、運動することに適した服、室内シューズなど		
<b>その他</b>	特になし		

<b>講習名</b>	【選択】柔らかな感性を育む表現教育（造形・図工・音楽）	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	幼稚園・小学校教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 24 日（火）	<b>講習料</b>	6,300 円 ※別途、教材費 300 円が必要となります
<b>会場</b>	愛知東邦大学 B003 教室（図工室） B001 教室（リズム室）		
<b>講師</b>	新實 広記（愛知東邦大学 准教授）水野 伸子（愛知東邦大学 教授）		
<b>講習の概要</b>	<p>幼児造形・図画工作科では主に表現及び鑑賞に関する基礎知識の学習、子どもの造形意欲や創造性を引き出す造形・図画工作指導の理論と方法を体験的に学習し、教材開発力や指導力の向上を目指します。</p> <p>音楽の素材である音と静寂を手作り楽器やサウンドマップの活動から問い直し、音が音楽になっていく過程を実際に体験することにより、音楽教育の基本的な考え方を確認し指導法を提案します。</p>		
<b>到達目標</b>	<p>子どもの造形の理解を土台に、造形指導の理論と方法、技術を学び、指導実践に生かすことのできる基礎的な表現方法を身に付けることを目標とします。</p> <p>音楽の素材である音と静寂が生み出す効果を再認識するとともに「聴く」ことを重要視した音楽教育の考え方と指導方法の理解を目標とします。</p>		
<b>講習計画</b>	08：40～08：50	受付	
	08：50～09：00	オリエンテーション・諸連絡	
	09：00～10：30	講習①「つくることみること」	
	10：40～12：10	講習②「さまざまな版画」 及び修了認定試験、問題解説	
	12：10～13：00	昼休憩	
	13：00～14：30	講習③「手作り楽器などを用いた合奏」	
	14：40～16：10	講習④「様々な場面でのサウンドマップ」 及び修了認定試験、問題解説	
	16：10～16：25	アンケート（事後評価）等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A（100 点～80 点）、B（79 点～70 点）、C（69 点～60 点）、D（59 点以下）、K（棄権）の 5 段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日プリントを配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具等		
<b>その他</b>	当日は、絵の具などを使用しますのでエプロンをお持ちいただくか、動きやすく汚れても良い服装でお越し下さい。		

<b>講習名</b>	【選択】発達障害における特性の理解を踏まえた対応(中・高・養)	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	中学・高校教諭、養護教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 25 日 (水)	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 A207 教室		
<b>講師</b>	高柳 伸哉 (愛知東邦大学 助教)		
<b>講習の概要</b>	<p>教育現場で挙げられる課題の背景には、発達障害を含め多様な発達特性(得意・不得意、感覚の個人差など)が関係していることがあります。本講習では主に発達障害のある、あるいは診断はないが配慮が必要と思われる生徒について、発達特性としての理解や対人関係や学校での課題など環境との相互作用による悪循環の結果としての行動的・情緒的問題について講義を行います。またグループワークを用い、受講者同士で教育現場における課題と対応について共有と検討を行います。</p>		
<b>到達目標</b>	<p>①発達障害の概要と特徴、②学校生活における課題と困難さ、③教育的配慮と連携の重要性について、その講習内容を理解し、自らの教育実践に照らして考察し、それを言語化できるようになること。</p>		
<b>講習計画</b>	08:40~08:50	受付	
	08:50~09:00	オリエンテーション・諸連絡	
	09:00~10:30	講習①「発達障害における特性の理解」	
	10:40~12:10	講習②「環境との相互作用による悪循環」	
	12:10~13:00	昼休憩	
	13:00~14:30	講習③「学校に求められる発達障害への対応」	
	14:40~16:10	講習④「教育的配慮と連携の重要性」 及び修了認定試験、問題解説	
	16:10~16:25	アンケート(事後評価)等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	成績評価は到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とする。評価はA(100点~80点)、B(79点~70点)、C(69点~60点)、D(59点以下)、K(棄権)の5段階とする。		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価A、B、Cいずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日資料を配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具等		
<b>その他</b>	<p>グループワークでは、個人情報を出さないよう配慮しながら、発達障害を取り巻く教育現場の現状・課題の共有や、効果的な対策の検討などを行っていただきます。知識の習得だけでなく、多様な現場での実態に関して意見交換することは貴重な機会となりますので、是非積極的に取り組んでください。</p>		



<b>講習名</b>	【選択】発達障害の子どもと保護者への対応（幼・小）	<b>時間数</b>	6 時間
		<b>主な対象者</b>	幼稚園教諭・小学校教諭
<b>開講日</b>	2021 年 8 月 25 日（水）	<b>講習料</b>	6,000 円
<b>会場</b>	愛知東邦大学 A205 教室		
<b>講師</b>	堀 篤実（愛知東邦大学 教授） 白井 克尚（愛知東邦大学 准教授）		
<b>講習の概要</b>	<p>発達障害についての診断を受けていないにもかかわらず、発達障害の疑われる子どもが通常学級に在籍することは多くあります。そこで発達障害の特徴や個性について理解を深め、発達障害の疑われる子が当事者となる問題やトラブルについて考えます。また、教育の現場で日々起こる出来事に対して、どのように対処していくのか、そして子どもや保護者をどう支援していくのかについて講義を行うとともにグループワークを行います。</p>		
<b>到達目標</b>	<p>発達障害の子どもについての理解と、学級担任ができる支援のあり方や保護者への対応について考える。</p>		
<b>講習計画</b>	08 : 40～08 : 50	受 付	
	08 : 50～09 : 00	オリエンテーション・諸連絡	
	09 : 00～10 : 30	講習①「発達障害の子ども」（堀）	
	10 : 40～12 : 10	講習②「発達障害の子どもの保護者」（堀）	
	12 : 10～13 : 00	昼休憩	
	13 : 00～14 : 30	講習③「学級担任ができるインクルーシブ教育時代の授業づくりと集団づくり」（白井）	
	14 : 40～16 : 10	講習④「発達障害の子どもと保護者の支援」（堀） 及び修了認定試験、問題解説	
	16 : 10～16 : 25	アンケート(事後評価)等記入	
<b>成績評価方法</b>	筆記試験による。		
<b>成績評価基準</b>	<p>成績評価は到達目標達成点を 100 点とし、総合点で 60 点以上を合格とする。評価は A (100 点～80 点)、B (79 点～70 点)、C (69 点～60 点)、D (59 点以下)、K(棄権)の 5 段階とする。</p>		
<b>修了認定方法</b>	全講習受講のうえ、評価 A、B、C いずれかの場合を修了認定とする。		
<b>教材</b>	当日プリントを配布する。		
<b>必要な用具等</b>	ノート、筆記用具等		
<b>その他</b>	特になし		